



2020年12月4日
株式会社 阿波銀行

お客さまから現金や通帳等をお預りする際のお手続きの変更について
～タブレット端末を利用したペーパーレスでの取扱い開始～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、2020年12月11日（金）から、当行職員が訪問先等でお客さまの現金や通帳等をお預りする際、タブレット端末を利用したシステムでのお手続きを開始いたしますので、お知らせします。

当行ではこれまで、訪問先等でお客さまから現金や通帳等をお預りする場合、当行所定の書類にお預り物件やご依頼事項を記載し、受取書を交付しておりました。

本システムでは、受取書の交付に替えて、職員がタブレット端末にお預り物件やご依頼事項を登録し、お客さまには登録内容の確認およびタブレット端末の画面への電子サインをいただきます。これにより、授受管理の厳格化およびペーパーレス化を図るとともに、お客さまの受取書管理の負担軽減につながります。

当行では、今後とも「紙資源節約による環境への配慮」の実現に向け、各種書類の電子化への取組みを強化するとともに、お客さまの利便性向上やサービスの拡充に努めてまいります。

記

【タブレットを利用した預り管理システム概要】

開始日	2020年12月11日（金）	2021年1月以降
取扱店	鳴門支店、瀬戸支店、鳴門東支店、黒崎支店	※3月末までに全店に順次拡大していく予定です。
対象のお手続き	1. お客さまを訪問した際に、現金や通帳等をお預りするお手続き 2. 銀行窓口で受付したすぐには完結しないお手続き	
導入効果	1. お客さまの受取書管理の負担軽減 2. 預り物件情報の一元管理による事務管理の厳格化 3. 紙の受取書や各種授受書類の廃止によるペーパーレス化 4. 管理業務の電子化による事務の効率化	

以上

阿波銀行は持続可能な開発目標SDGsに賛同し、その目標達成に向け、社会の一員として主体的に取り組んでいます。

本取組みは、SDGsの目標13「気候変動に具体的な対策を」および目標15「陸の豊かさを守ろう」につながるものです。

